



2018年10月4日

株式会社 リクルート ライフスタイル

『じゃらん』は地域・宿泊施設の「360°トラベルパートナー」に 国内総旅行回数増加と旅行業界の課題解消を目的に施策発表

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）が運営する旅行サービス『じゃらん』は、『じゃらんnet』のポイント仕様変更、『じゃらんnet』会員への新しい特典付与を行います。宿泊施設に対しては『リクナビダイレクト』との連携、無連絡キャンセル（ノーショウ）の補償を行いますので、概要をお知らせいたします。

『じゃらんnet』：<https://www.jalan.net/>

背景



『じゃらん』は2015年に、「旅行予約サービス」から「旅行情報サービス」へと進化するため「地域を共に創る」「需要を創る」「需要に応える」という基本方針を発表いたしました。基本方針に沿って、観光に関する調査・研究、地域振興機関「じゃらんリサーチセンター」の活動や、業務支援サービスの提供などを行ってきました。しかし、日本の観光業界に目を向けると、2007年度には63.8%だった宿泊旅行実施率は2017年度には55.6%と減少しています（「じゃらん宿泊旅行調査2018」より）。そこで、この度『じゃらん』はサービスコンセプトを「360°トラベルパートナー」と設定、発表しました。宿泊施設・地域の「360°トラベルパートナー」として国内総旅行回数を増やすための取り組み、旅行業界の課題解消への挑戦を行ってまいります。

概要

国内総旅行回数の増加に向けての取り組み

『じゃらんnet』でたまるポイントの仕様変更

現在『じゃらんnet』で宿泊プランを予約するとPontaポイントが2%たまります。2018年11月26日（月）以降の予約で、2019年4月1日（月）チェックアウトの予約から、Pontaポイント1%と「販促プログラム」1%に変更になります。「販促プログラム」は、じゃらん限定ポイントの付与を含め各種特典に活用し、旅行予約のきっかけを増やすことに活かす予定です。

『じゃらんnet』会員への特典付与

旅行頻度などの利用状況に応じた会員ランクを設ける予定で、『じゃらんnet』会員へのクーポンやポイントなどを用いた特典提供を行います（詳細は未定）。

宿泊施設の負荷軽減に向けての取り組み

人材雇用問題への取り組み

新卒、既卒者の採用サービスである『リクナビダイレクト』と『じゃらんnet』が2018年8月より連携しました。宿泊施設は『じゃらんnet』の管理画面より『リクナビダイレクト』上での求人掲載の申し込みができます。また、旅行業界で働くことへの理解を深めてもらうために『リクナビダイレクト』上に『じゃらん』特設ページとして、旅行業界における働き方を紹介し、業界が抱える採用課題解決に向けサポートします。

無連絡キャンセル（ノーショウ）への取り組み

2019年4月1日（月）以降のチェックアウト分より2年間限定で、『じゃらんnet』より宿泊予約をして当日に無連絡キャンセル（ノーショウ）をした宿泊予約者から規定のキャンセル料を回収できなかった場合、損害額の50%について、保険会社から保険金が支払われるサービスを提供します。
（1回あたり対象損害額の下限:1万~上限:3万円/年間補償額上限:5万円）

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>